

## 学識経験者 略歴

### 田邊 解 (たなべ かい)

筑波大学 体育系/スマートウェルネスシティ政策開発研究センター 准教授

・専門分野：運動生理学、健康科学、ヘルスプロモーション、疾病予防

#### 【主な活動実績】

- ・厚生労働省健康にやさしいまちづくりのための環境整備に係る実証事業「健幸都市づくりのための政策パッケージの開発～健幸都市見附スタディ～」(R4～)
- ・次期「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」課題「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」に係るFS実施に関する調査(R4～)
- ・厚生労働科学研究費補助金「予防・健康づくりに関する大規模実証事業の結果に基づく女性の健康に関わるエビデンス構築に係る研究」(R4～)
- ・日本介護予防・健康づくり学会雑誌編集委員会委員長(R4～)
- ・健康二次被害防止コンソーシアム発起人(R3～)
- ・日本介護予防・健康づくり学会理事(R1～)
- ・日本体育学会政策検討・諮問委員会委員(H29～R1)
- ・日本栄養士会栄養ケア・ステーション認定制度検討委員会委員(H27～H28)
- ・経済産業省健康サービスに関する国際標準化事業WG委員会委員(H26～H27)

#### 【エリアプラットフォームにおける役割】

- ・筑波大学スマートウェルネスシティ政策開発研究センターでの活動を通じ、国、自治体及び学会での活動実績や健康まちづくりに関する最近の動向等に精通していることから、コロナ禍における健康課題や解決方法について、エビデンスに基づいた検討の役割を担う。

### 2. 杉山 康司 (すぎやま こうじ)

静岡大学 教育学部 地域創造学環 教授

・専門分野：運動生理学、健康・スポーツ科学

#### 【主な活動実績】

- ・体力アップコンテストしずおか審査委員会副委員長(R1～R4)
- ・日本ウォーキング学会事務局長(H30)
- ・日本スポーツ少年団指導育成部会委員(H27～H29)
- ・静岡県子どもの体力向上推進協議委員会(H27～R4)

#### 【エリアプラットフォームにおける役割】

- ・体力アップコンテストしずおか審査委員会副委員長や日本ウォーキング学会事務局長を歴任し、子どもから高齢者までの健康問題の解決に向けた深い知見を有することから、筑波大学の田邊准教授と連携を図り、地区内の道路空間を活用したウォークラリーや調整池内に設置した市民スポーツ広場等の活用方法の検討、イベントの企画・運営等を研究室の学生と共に実施する役割を担う。

### 3. 川原崎 知洋 (かわらさき ともひろ)

静岡大学 教育学部 地域創造学環 准教授

・専門分野：教育学、デザイン教育、コミュニケーションデザイン

#### **【主な活動実績】**

- ・企業等からの受託研究 グランシップこどものくに企画・監修 (H25～R4)  
未就学児の子どもに向けた体験プログラムの開発、イベントの企画監修、実施運営を行った。(公共財団法人静岡県文化財団)
- ・静岡県広報誌審議会 2021 (町・団体部門) 審査委員 (R3)
- ・静岡県広報誌審議会 2020 (市部門) 審査委員 (R2)
- ・静岡県景観学習推進ワーキンググループ副座長 (R2～)

#### **【エリアプラットフォームにおける役割】**

・イベントデザインやグラフィックデザインに精通していることから、工学院大学遠藤教授や静岡大学阿部研究室と連携し、まちづくりイベント等の企画・運営や情報発信のためのチラシデザインやまちづくり新聞等を、研究室の学生と共に作成する役割を担う。